

エネルギーとうまくつきあう“創エネ”“蓄エネ”のひみつを知ろう

1 太陽の力が、昔からくらしの中で活かされてきたのはどうしてでしょう

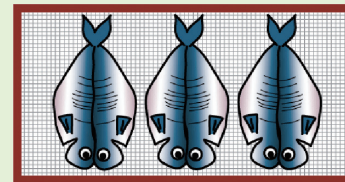
2 光電池でたくさんの電気をつくるにはどうすればいいのでしょうか

仮説をたててみよう



目まめ知識 わたしたちのくらしを支える太陽の力

太陽の光や熱は、昔からわたしたちのくらしになくてはならないものです。ふとんほしでは、太陽の力でかんそうさせ、きんを殺します。ビニールハウスでは、ハウス内の空気を温め、寒いところや雪の季節でも農作物を育てられます。ほかにも、魚の「ひもの」は、魚をほして長持ちさせるだけでなく、太陽の光が「うまみ成分」をつくり出します。



3 仮説をたしかめるために、リサーチをしよう

リサーチした条件		電 流
太陽の光にあたる角度を変えてリサーチ	地面と水平の場合(地面にそのまま置く)	
	地面と垂直(90度)の場合	
	太陽の方向に角度をつけた場合	
光電池の面積を変えてリサーチ	パネル全部に太陽の光があたる場合	
	パネルの1/4を板でかくして太陽の光をあてた場合	
	パネルの1/2を板でかくして太陽の光をあてた場合	
その他、グループでリサーチしたいこと		

●リサーチから、わかったことを書こう。

仮説① 太陽の光にあたる角度と電気の強さの関係

仮説② 光電池の面積と電気の強さの関係

今日のリサーチで学んだこと